

2016 年秋季 日本サーフィン連盟 公認ジャッジ資格試験

映像問題 模範回答用紙

受験番号	受験級 (○印)	受験会場 (○印)
	A ・ B ・ C ・ D	北海道 ・ 仙台 ・ 東京 ・ 愛知 ・ 大阪 ・ 福岡 ・ 沖縄

問2 映像のライディングを採点せよ。

【ロングボード】

	1本目	2本目	3本目	4本目	5本目
得点	7.5 G	4.0 AV	3.0 F	5.0 AV	7.0 G

各ライディングの解説

1本目 7.5 GOOD

しっかりとレールコントロールされたカットバックからノーズライド、そしてリエントリーへとつなげる、パワーのあるメジャーマニューバーのコンビネーションライディング。

2本目 4.0 AVERAGE

フィニッシュまでコントロールされているが、クリティカルなセクションではなかった。

3本目 3.0 FAIR

レールコントロールされていないアンコントロールなライディング。

4本目 5.0 AVERAGE

フィニッシュまでコントロールされているが、クリティカルなセクションではなかった。しかしアウトサイドでのショートレンジのノーズライドを評価。

5本目 7.0 GOOD

レールコントロールされたメジャーマニューバーのコンビネーションライディングだが、トラディショナルマニューバーを取り入れていればよりエクセレントに近づいた。

問3 各ライディングを採点し、得点の違いがどこにあるのかを記述せよ。

【比較問題1問目 ショートボード ガールズ】

	1本目	2本目
得点	4.5	7.5

(理由) クリティカルセクションでのスピード・パワー・フローの伴う、コントロールされた
マニューバー。※二本目のライディングの方がスピード・フローがあった。またコントロールされた
マニューバーであり、トップアクションの入ったサーフィンであった。

【比較問題2問目 ボディボード】

	1本目	2本目
得点	5.0	7.0

(理由) 二本目の方がボトムが深くエルロロの高さもあった。